

丸山剛郎(まるやまたかお)先生、澤口俊之先生ありがとうございました！

特定非営利活動法人 日本咬合学会 主催
身体的痛み・心の悩みからの解放
認知症の予防・元気な脳は
“よいかみ合わせ”から
こんな方にオススメの講座です
症状
首・肩のこり 歯痛 がく関節症
頭痛 顔のゆがみ 慢性疲労
疲れ もの忘れ 認知症 など
丸山 剛郎 氏
大阪大学名誉教授
日本咬合臨床研究所所長
咬合学会理事
澤口 俊之 氏
武蔵野学院大学大学院教授
元北海道大学医学部教授
人間性脳科学研究所所長
無料公開講座・トークショー in 和歌山
7月28日(日)
13:00~16:00
(12:30開場)
ホテルグランヴィア和歌山
6階 ルーグラン
定員 180名
受付無料
要予約
お申し込み方法
お問い合せ先
TEL 0120-269-012
0428-2403
ago@corsema.net

姿勢と不調症状改善の地域サポートセンター、姿勢専門整体院「姿勢カイロ・オフィス」院長の辻内正昭です。姿勢矯正士です。

先日7月28日(日)特定非営利活動法人日本咬合学会主催の市民公開講座 in 和歌山に参加しました。

身体の痛み・心の悩みからの解放 認知症の予防・元気な脳は“よいかみ合わせ”からというタイトルに惹かれるものを感じたからです。

講師は丸山剛郎(まるやまたかお)先生(大阪大学名誉教授・日本咬合臨床研究所所長・日本咬合学会理事長)でした。

先生はデモンストレーション

を交えて体のバランスを整えることで不調症状が改善する。そのためにはアゴの役割が重要であるという理論を説かれました。良いかみ合わせが身体の不調を取り去るというのです。(先生はTV番組「さんまのホンマでっか」でもデモンストレーションを行っておられます。)

そして次の講師は、みなさんよくご存じの澤口俊之先生(武蔵野学院大学大学院教授・元北海道大学医学部教授・人間性脳科学研究所所長)TV番組「さんまのホンマでっか」でいつも出演しておられ大変人気がある先生です。

澤口先生は脳科学の立場からアゴのズレを治療することは血流を良くし、脳が活性化することやその他様々な不調症状が治っていくことを証明されておられます。

詳細は丸山剛郎先生が「あなたはプロですから、こちらの本の方がいいですよ」と勧めてくださったご著書「知られざるアゴの秘密(幻冬舎)」に書かれているので興味のある方はこちらで確認してください。

さて私は日本姿勢矯正士協会で研鑽を積んでおります。私たち姿勢矯正士は全身をトータルに見て猫背や悪い姿勢を直すことで血流を良くし、神経の通り道を整え不調症状を治していくのが日常の仕事なのでお二人のお話には共感する点が多くありました。そして内容の深さには感銘を受けました。

丸山先生のアゴを整えるという発想からヒントを得て私の施術領域も広がりました。また、澤口先生はなぜ自律神経失調症や不調症状が治るのかというメカニズムを脳科学の分野から話されました。このことは私たちが行っている姿勢矯正施術が脳へどのように影するのかということと同じ理論ですので患者様への説明に役立ちます。





今後「姿勢
矯正と脳」
等々をシリ
ーズで紹介
してみたい
と思っています。
丸山剛郎先
生、澤口俊
之先生大変
楽しく勉強
になるお話
を拝聴する
ことが出来
ました。あ
っという間
の3時間で
した。感謝
申し上げます。

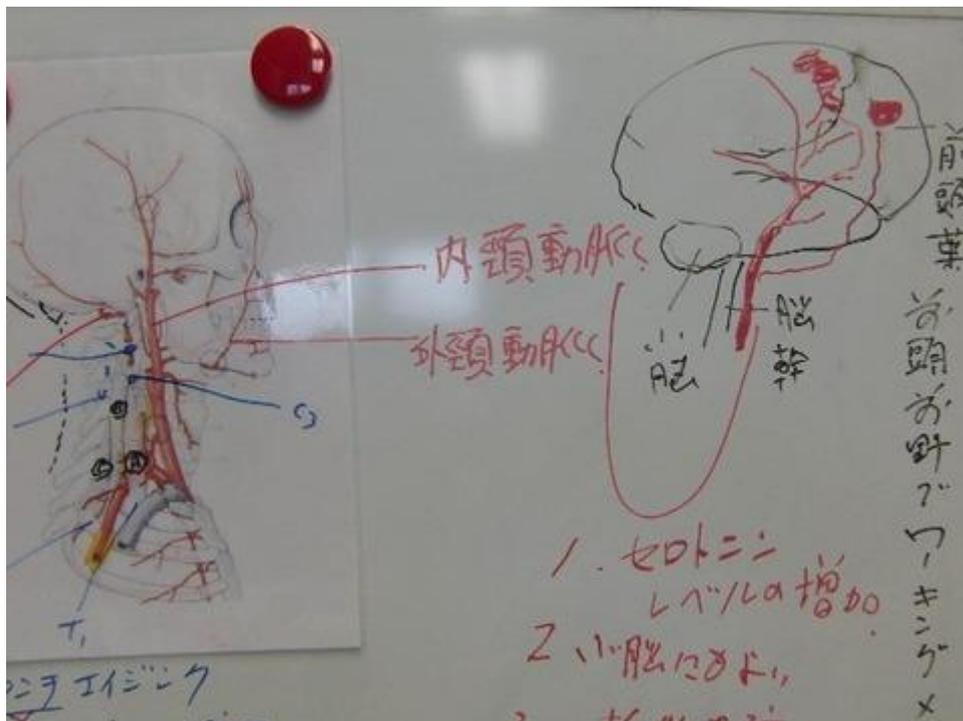
2019年08月23日 18:34

脳科学から見た姿勢矯正

姿勢と不調症状改善の地域サポートセンター、姿勢専門整体院「姿勢カイロ・オフィス」院長の辻内正昭です。姿勢矯正士です。

前回のブログでは大阪大学名誉教授丸山剛郎（まるやまたかお）先生と脳科学者で元北海道大学大学院医学研究科脳科学専攻神経機能学講座教授澤口俊之先生のお話などを紹介しましたが今回は姿勢矯正と脳科学ということで書いてみたいと思います。

丸山剛郎（まるやまたかお）先生はアゴを矯正することで内頸動脈、外頸動脈、椎骨動脈を解放させ脳内に血流を送り込み不調症状を改善させておられます。アゴの矯正や噛み合わせが脳機能に及ぼす影響については澤口俊之先生が脳科学の立場から示されています。またアゴの矯正により身体のバランスを整え身体機能を活性化させることも可能だそうです。（参考文献:知られざるアゴの秘密：丸山剛郎著 幻冬舎）



私たち姿勢矯正士は姿勢をトータルに診て不調症状の根本原因を取り除く施術を行うのですが今回は頸椎の歪みに限定して述べてみます。

不良姿勢などで頸椎に

硬い関節が出来る場合、スマホクビになっている場合、事故などで頸椎が捻挫した場合などには首の不快感はもちろん頭痛や不快感、頭がボーッとした感じになるもの。ひどくなると頭が重くて眠れない、起き上がれない、うつ状態になる、手足が痺れるなどの症状も併発することもある。

頸椎が不調になると内頸動脈、外頸動脈、椎骨動脈などが圧せられ脳へ行くはずの血流が少なくなる。いわゆる脳の酸欠状態が起こる。脳は多量の血液を必要とする器官であるので当然不調症状が起こってくる。（この理論は丸山剛郎先生と一致すると思う）

そこで私たちは姿勢矯正施術によって内頸動脈、外頸動脈、椎骨動脈などの圧迫を解放させ脳（前頭葉や小脳を中心）に血液を送る施術をします。

脳科学の澤口俊之先生によると前頭葉の前頭前野（前頭連合野）は酸素と栄養を取り込むことになりワーキングメモリ機能が向上し、脳内のセロトニンも増加、精神が安定しうつ状態やパニック障害、不安神経症を予防する効果もあり、脳アミロイド血管症からくる認知症を予防する効果も期待できるらしい。このようにアゴの矯正と姿勢矯正の効果はアプローチの違いこそあれ多くの共通点があります。脳科学が証明してくれていることから私たちが日々行っている姿勢矯正施術を見てみると不調症状改善のメカニズムや理論は正しく効果的だという事が見えてくるのです。

今回は睡眠をテーマにしようと思っています。